

中国地域ニュービジネス優秀賞

表彰事業

地域情報・緊急情報 自動表示サービス「コミネット」

株式会社 サテライトコミュニケーションズネットワーク

代表取締役 たかはし こうし 高橋 孝之



受賞理由

ICTを活用し、全国の地域情報や緊急情報をサテライトコミュニケーションズネットワーク(SCN)に集約して、ケーブルテレビ局に再配信し放送に表示するという「ケーブルテレビ放送向けのコンテンツ配信サービス」のビジネスモデルを構築している。「全国の情報を配信するコンテンツ」「専用放送システムコミネット端末」「運用代行」の3つを1社で提供するサービスで、現在では、80局以上のケーブルテレビに高い安定性・可用性・正確性を保持した「コミネット」サービスが提供されている。全国のケーブルテレビ局にとっては、通信大手企業との競合で苦戦する中、地域情報のギャザリング、文字放送の制作代行などのサービスを活用し地域情報を充実することによって、地域密着のメディアとしての存在感を高めることができ、また、ケーブルテレビ局スタッフの負担軽減も実現できる。今後は、「コミネット」を起点として、スマートフォンやモバイル等の新しい個人向け媒体へ向けた事業展開も考えており、全国の地域にとってなくてはならない情報発信基地となることが期待される。

ポイント

- ・ 緊急情報や災害情報といった人々の安心・安全を担うための情報提供を、全国のケーブルテレビへ向けてコンテンツの流通・発信等を行う独自のビジネスモデルを構築している。
- ・ サービス提供のための専用端末の販売だけでなく、継続的な情報提供・保守メンテナンス等の契約を行い、導入後も安定的な収入を得られるビジネスモデルとなっている。
- ・ ケーブルテレビ各局の要望に応じたカスタマイズやソフト開発などにも対応でき、放送局ならではの放送監視の体制も有している。

事業概要

株式会社サテライトコミュニケーションズネットワークは、平成5年、衛星通信サービス会社として設立。全国のケーブルテレビに対し、番組の衛星配信をはじめ、番組制作支援や広告代理等でも永年に渡り様々なサービスを行ってきた。ケーブルテレビは、市町村単位をエリアとする比較的小規模な放送局のため、大がかりな衛星中継や中央からの広告獲得、緊急情報の表示など様々な面で課題を抱えていた。そうした中で、ケーブルテレビの地域コミュニケーションの原動力となる強力な地域コンテンツの配信を目指したのが、地域情報・緊急情報 自動表示サービス「コミネット」である。コミュニティチャンネルに、緊急情報を24時間自動表示させるもので、他にも行政等の地域情報、鉄道や道路などの交通情報やNHKニュース等に加え、現在では各地のライブカメラ映像、J-ALERTや公共情報 commons との連携など、各局のニーズに合わせたコンテンツを提供するまでとなった。目指すところは、常に「地域コンテンツ」にこだわり、地域コンテンツに関わる新しいビジネスモデルを創造し続けることだとする。

推薦団体

(株)山陰合同銀行 皆生通支店

会社所在地	〒683-0801 鳥取県米子市新開2丁目1番7号		
T E L	0859-32-6103	U R L	http://www.sc-net.ne.jp/
会社設立	平成5年2月	従業員数	20名(平成25年3月31日現在)
資本金	236百万円	売上高	460百万円(平成25年3月期)

中国地域ニュービジネス優秀賞

地域情報・緊急情報 自動表示サービス「コミネット」

マルチ画面ソリューション



複数の映像を1画面に表示することができます。ライブカメラを最大限に活用する地域情報ソリューションです。

多様な情報を多彩なレイアウトでライブ表示。

コミネットは、緊急情報、天気や道路・鉄道情報、ニュースなど最新情報を自動表示することができます。複数の映像を1画面に表示させたり、更にイベント情報などの文字情報も送出できるので、地域情報チャンネルに最適なソリューションです。

緊急L字



L字など、様々な画面のレイアウトが可能です。

緊急ロールテロップ



災害、緊急事態が発生した直後に緊急情報を自動配信・表示します。

静止画



行政、イベント情報、地元の商店広告などの静止画テロップ作成を代行します。